八尾市時報

発行所　八尾市役所
編集兼発行人　行定金次郎
印刷所　秀文社
毎月1回（10日発行）
発行部数　28,000
定価　一部5円

拠出制の国民年金

十月中に資格取得届を

市役所と出張所で受付

拠出制国民年金の資格取得届が十月一日から始まります。国民年金に加入しなければならない人、任意加入の人で希望によって加入する人は必らず市役所の市民課国民年金係または各出張所へ届け出て下さい。受付期間は「加入しなければならない人」は十月三十一日までに、希望して加入する人のうち、満五十五歳までの人は来年三月三十一日までに届けをしないと、それ以後は加入を認められません。

国民年金制度とは、国民全部が何らかの形で老後の生活が保障されるものとして生れたもので、農家や、自分で商売をしている人々の年金制度として、来年四月一日から始まります。この制度は拠出制度が主体となっています。すなわち、法の定める要件に該当する人は全部この制度に加入し、保険料を納めていかなければなりません。そして老齢や身体障害者となったとき、あるいは生計中心者が死亡したときは、保険料の納めた実績によって年金をもらうことができます。

加入しなければならない人

この国民年金は、日本国内に住所を持つ満二十歳から満六十歳までの日本国民は、原則としてすべてこの制度に加入しなければなりません。しかし厚生年金保険や恩給、共済組合などの年金制度に加入している人はこの制度に加入できません。また、この制度が発足する来年四月一日に、五十歳をこえる人は加入しなくてもよいことになっています。

任意加入できる人

すでに勤め先で年金制度に加入している人の配偶者、二十歳以上の学生や、来年四月一日現在で満五十歳から満五十五歳までの方などは、自分の考えで国民年金に加入したいと思えば被保険者となることができます。これらの人が国民年金に加入したいと思えば、来年三月三十一日までに届出をすれば被保険者となることができます。

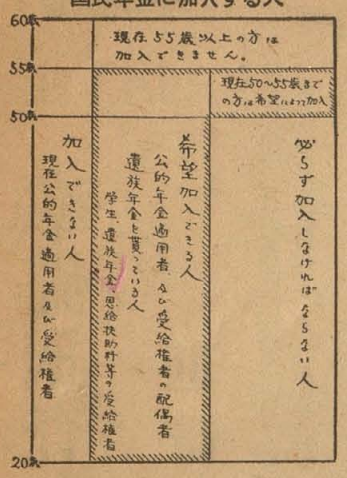
届け出は市役所へ

来年四月一日に発足する国民年金に加入しなければならない人は、十月一日から三十一日までの一カ月間に資格取得届をして下さい。また任意加入者で、加入を希望する人も同じように十月一日から届け出をして下さい。受付は市役所市民課国民年金係か各出張所で行います。

このほか、被保険者となったとき、あるいは氏名や住所を変更したときは、このことを届け出て下さい。従って住所を変えたときの住民登録変更届のときには必らず国民年金の変更届もして下さい。届け出は、世帯主がその世帯員の分も届け出ることができます。

国民年金手帳

資格取得届が受付けられますと被保険者に国民年金手帳が交付されます。これによって二十歳から三十四歳までは一カ月百円、三十五歳から五十九歳までは百五十円の保険料を納付（国民年金印紙を買って手帳にはりつけ、市役所で検認を受ける）します。保険料の納付義務者はその世帯の世帯主です。



九月中に異動届を

国民健康保険

健康で明るい家庭を作っていただくための国民健康保険事業は、みなさんのご理解とご協力によって大変順調な運営を続けていますが、転入、転出、出生、死亡、転居、就職などで異動があったときは、必ず十日以内に届出をされるようご協力をお願いします。

この異動の届出がおくれますと複雑な手続きでご迷惑をかけるうえに、場合によっては保険税を逆算して納めていただくことになり法律に規定された二千円以下の過料を受けることになります。市では、現在までに届出をしていない方のために、特に九月を受付期間として受付をしますので、ぜひ、この機会に届出をされるようお願いします。

なお、国民健康保険についてご不審の点があれば、ご遠慮なく保険課給付係か近くの出張所へお問合せ下さい。

検査を受けましょう

業務上の計量器

計量器の定期検査

今年度の計量器の定期検査が九月十三日から次の各地区で行われますので、計量器をお持ちの各業者の方は、もれなく近くの検査場所で受検して下さい。

検査をうけていただく計量器は業務上の取引きや証明のため使用、あるいは使う目的で持っておられる計量器で、検査当日にやむを得ない理由で受けることができないときは、後日、近くの場所でその旨を告げ提出して下さい。

検査をうける計量器は付着物のないようあらかじめ掃除し、付属する皿、おもり、増おもり台などをそろえ、番号、符号を読み合せて取り過えないようにして下さい。

検査日割りは次の通りです。

九月　十三日　大正小学校　午前
十四日　竜華出張所　午後
竹渕小学校
十五日　帝国製糸会社
十六日　久宝寺公民館午前
白鳥幼稚園　午後
十九日　西郡小学校　午前
山本出張所　午後
二十日　南高安公民館午前
高安小学校　午後
二十一日　志紀小学校
二十二日　曙川出張所　午前
市民ホール　午後
二十六日　市民ホール　午後

自衛官募集

防衛庁では今年度第三次の二等自衛官を募集しています。応募資格は昭和十一年一月二日から昭和十八年一月一日までの間に生まれた男子（日本人）で、中学校卒業程度の学力を有する人です。応募される方は十月十日までに、市役所市民相談室で願書を受け取って下さい。

試験は、国語、作文、数学、社会の筆記試験と身体検査と口述試験です。採用予定人員は全国で二等陸士六千人、二等海士五百人、二等空士五百人、採用予定時期は来年一月です。

人権擁護相談

人権を犯されてお困りになっておられる方は、ご遠慮なくご相談において下さい。

とき　九月二十一日　午後二時から

ところ　市役所相談室

相談内容の秘密は固く守ります。

災害に平素の備え

九月一日を防災の日

台風などの災害で、被害が私たちの日常生活に大きな影響を及ぼしていますので、九月一日を〝防災の日〟ときめ、防災思想の普及と防災訓練などの事業や行事を行うことになり、皆さんのご協力をお願いすることになりました。

先の十六号台風は進路が西にそれたため、幸いに当市には被害はなく過ぎ去りましたが、まだまだ予測できない災害は日常生活をおびやかしています。すでに市内で四月以降二十六件の火災事故件数を示し、去年に比較して少しは減っているものの、なお一層皆さんのご協力によって災害を未然に防ぎ、明るい街を作りたいものです。

こんど定められた「防災の日」は、関係団体が協力し災害に対する科学的知識や、防災心得の普及徹底と国土愛護精神を昂揚するため、記念集会や講演会、展示会など、また、防災功労者の表彰などを行ない、これを機会に広く皆さんの災害未然防止にご協力をお願いします。

毒だんごを配給します

一日からねずみ駆除月間

九月一日から府下一斉に〝ねずみ〟を駆除し、明るく住みよい生活環境を作るため、毒餌を各ご家庭に配るなど〝ねずみ〟駆除運動が行われています。

当市では、伝染病やそのほかの疾病を媒介する〝ねずみ族〟をなくすため、次の日程で毒だんごを無料でお配りしていますから、一匹残らず退治するよう皆さんのご協力をお願いします。

九月　十日（土）曙川全地区
十三日（火）久宝寺全地区
十四日（水）南高安全地区
十五日（木）高安全地区
十六日（金）竹渕全地区
十七日（土）西郡全地区
十九日（月）大正全地区
二十日（火）志紀全地区
二十一日（水）八尾第一・八尾第二
二十二日（木）八尾第三・八尾第四・穴太・佐堂・久宝園住宅
二十四日（土）萱振全地区

標札つけて正しい地名

恩智川以西の市内全域にわたって町名地番の改正を行なっていますが、すでに一次二次と新しい町名に変っています。この機会に皆さん方の家の門標をつけて、ご協力いただくようお願いします。

標札をつけていただくことは、単に郵便外務員だけの便利でなく、何事も安全に、速く届いて利用者にとって大きな助けになります。

ぜひ皆さんのご協力をお願いします。

建設大臣から受彰

八尾水防分団

去る七月十一日、大和川右岸水防事務組合八尾水防分団＝平岡末吉団長＝が、日頃の熱心な水防活動が認められ建設大臣から表彰を受けました。

これは、先の伊勢湾台風で、大和川堤防の沼地区の一部に洩水を発見し、未然に防止したのを始め日頃の水防団の功績をたたえ、特に建設大臣から表彰されました。

すでに三十八人が受診

ガンの無料相談

今年四月から当市の医師会と市立病院が協力して「ガン」の無料相談を始めましたが、四月から八月までに三十八人の方が市立病院で受診されました。診断の結果からみますと、普通健康者の胃のレントゲン撮影で胃ガンを発見する率は〇・〇三％と云われていますが、相談では自覚症状のある人から発見したためでもありますが、全体として十％の発見率を上げています。ガンは早く発見し、早く治療すれば治るものです。色々な自覚症状がありながら、まだ相談に行っておられない方は、ためらわずに早く市内の開業医さん宅か、市立病院へ行って相談して下さい。

次に八月までの成績を報告し、ご参考に供したいと思います。月別の受診患者は四月に二十五人、五月七人、六月三人、七月一人、八月二人で男の方が十七人、女の方は二十一人でした。年齢別では二十歳台一人、三十歳台七人、四十歳台十人、五十歳台六人、六十歳以上十四人です。診断した上でガンだと判った人は三人で、ガンの疑わしい人は一人があり、後は消化器系統の病気が一番多く二十四人、次いで婦人病系で十一人、呼吸器で三人と分類されています。

これらの結果からみますと、ガンの相談を受けた方からガンと判った人は一割で、何れも比較的早期であったため、手術など適切な治療を受けてもらいました。皆さんもこの機会に無料相談をお受けになって健康な明るい毎日をおすごし下さい。

日本脳炎ワクチン

市立病院で一回六十円

今年は恐しい日本脳炎の発生周期にあたり、発生の恐れがありますので、市立病院では毎週月曜日から金曜日まで、日本脳炎ワクチンの予防注射を行なっています。

現在日本脳炎に効く薬品はありませんから予防に頼るほかはありません。日本脳炎の病毒を媒介する蚊を駆除することはもちろんですが、まず予防接種を受けることが大切です。

日本脳炎には二歳から五歳までが一番かかり易い年齢で、日本脳炎に感染しますと患者の約三割五分は死亡します。運良く一命を取り止めた人も脳の働きが悪くなり、正常の生活活動ができないようになります。

可愛いいお子様のためにもぜひ予防注射を受けて下さい。なお、注射料金は一回六十円です。

窓

この欄は、市民相談室でお受けした相談の内から、一般的な内容をもつものをとりあげ、市政のあらましを知っていただくとともに、皆さんの市政を築いてゆくための「市政の窓」です。

多い道路とゴミの問題

八月の市民相談から

八月中に市民相談室でうけた相談は六六件、土木課関係が一七件で一番多く、衛生課関係一四件、福祉四件、水道、市民、育教の各三、都計二、税務、保健、建築、公室、産業の各課はそれぞれ一件となっています。また、ほかの官庁関係のものが一五件の多くを数えました。

……土木課関係では、最近市内の交通量がふえ、とくに大型トラックなどの通行がはげしくなりましたので、各所で道路がいたみ、この修理を要望するものが目立ちました。市では資材、予算などの都合で必ずしもご満足できるようには修理されていないところもありますが、できる限り修理をするように努めています。

……衛生課関係では、ゴミの回収が遅れて困るという苦情が多かったのですが、これは大掃除の期間中、大量に出されるゴミの処理に追われ、一般家庭の回収が平常どおりにできなかったためです。しかし大掃除も終りましたので、もうご迷惑をかけることもなくなることと思います。

……このほか、福祉事務所関係は九月十五日の「としよりの日」の催しや、敬老金についての問合せ、水道事業所関係では、漏水修理についての問合せなどがありました。

……なお、騒音や煤煙による公害問題や、交通、道路問題などほかの官庁に属する相談も相当数あり、これらはすぐ関係先へ照会し処理を求めました。しかし公害問題は府下でも数が多く、一つ一つを順番に処理されるので、かなりの日数がかかるようです。また、家屋や土地に関する法律相談もあり、応答に困まることが少くありませんでした。

八月中の相談内容は、およそ以上のとおりですが、今後とも、相談室をみなさんの茶の間として気軽にご利用いただくようにお願いします。

ここでとくにお願いしたいのは、投書をされる際には、必ず住所氏名をはっきりお書きください。せっかくのご意見やご要望が調査できないために、むだになってしまうことがあります。

府・市民税第2期分
固定資産税第3期分

必ず納期内に近くの市税取扱所（市役所、出張所、各金融機関）へご持参下さい。納期のきていない第3・4期分を一緒に納めて下さる方には、前納報償金をその場でお渡ししますから印鑑をお忘れなくご持参下さい。

9月25日までにお納め下さい

国勢調査 10月1日

準備調査9月24日から

世帯毎に調査票配布

今年は十年に一回の大きな国勢調査の年に当っていて、十月一日には全国いっせいに国勢調査が行われます。国勢調査は国のもっとも大がかりな基本的な統計調査です。また、こんどの調査は世界人口センサスの一環ともなるもので、国際的にも重要な意義をもっています。

調査はきたる十月一日午前〇時現在の状態で、ふだん住んでおられる世帯毎に行います。調査は準備調査として九月二十四日から三十日までの間に調査員（バッヂと調査員証を携帯）の方が各世帯を訪れて調査票を配り、お家の入口に世帯番号票が貼られます。

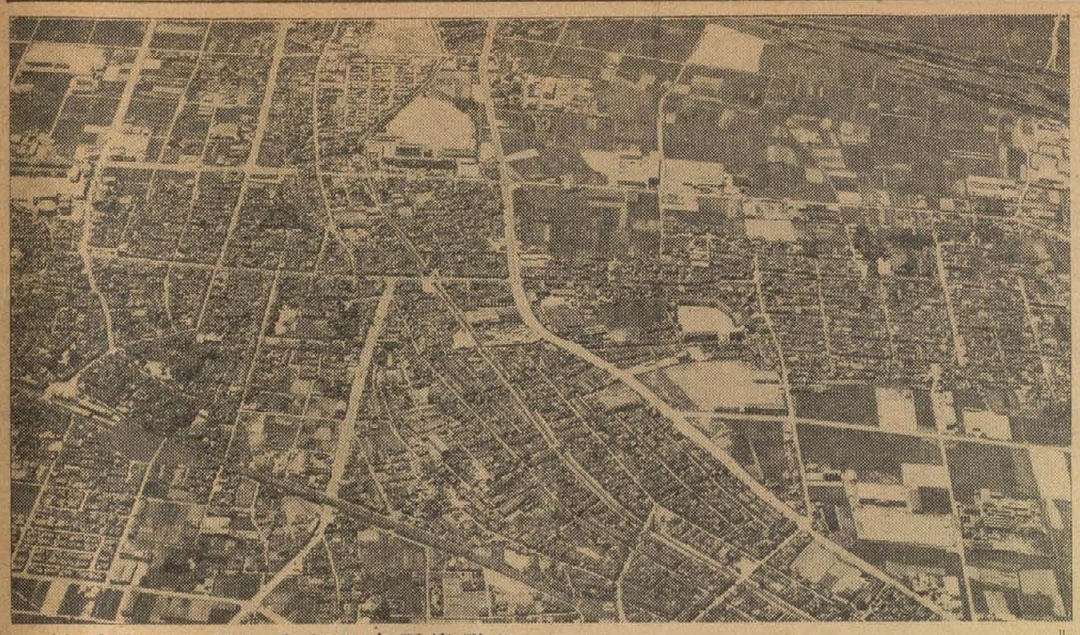
調査票の内容は世帯主が記入しなければならない。①世帯員の氏名②続き柄③性別④出生年月日⑤国籍⑥一年前の常住地⑦教育⑧配偶関係⑨結婚年数⑩子供の数の十項目がありますが、調査票にはいろいろと記入についての説明を付記していますから、すみからすみまで読んでいただきますとともに、不審な点があれば調査員に聞いていただくなりして間違いのないように、ありのままの状態を記入して下さい。この調査が始められますと、新聞やラジオ、テレビでも国勢調査について報道されることになっています。

実地調査は十月一日から三日間、調査員が再び各世帯を訪問され、世帯主が記入していただいた調査票を基にして、世帯員のうち十五才以上の人について①就業状態②就業時間③事業所の名称④事業所の事業の種類⑤本人がしている仕事の種類⑥従業上の地位⑦従業地または通学地などについて聞きとり調査します。

なおこのほかに、世帯の種別、住居の種別とその所有関係や居住の畳数、家計収入の種類をそれぞれ聞き取ることになっています。そして調査員の記入が終れば調査票は調査員が集めることになります。

こんどの国勢調査は、このようにして行われますが、国民一人一人をもれなく、重複のないよう調べるというきわめて大がかりな調査です。さらに調査員は一人平均五〇～七〇世帯の割合で受けもっておりますが、実際に調査に当ってみますと、なかなか大変な仕事ですので、各世帯のみなさんのご理解とご協力がなくては、正確な調査は決してできません。

国勢調査は国の健康診断であり、これからさきの国の諸施策の基礎になるものですが、それは同時に私達国民の生活をよくするよりどころを見出すものとして貴重な役割を荷なっています。どうか今月の下旬からはじまります国勢調査には、平常ありのままを記入されるとともに、調査員の質問にはこころよくお答え下さるようお願いします。統計法には秘密の保護について厳しく規定され、ほかにもらしたりそのほか不利益なことに使われたりすることはありませんからご安心下さい。



市内中心部付近

八尾飛行場からも 国連の阪神都市調査

国連の阪神都市圏調査は去る八月十五日から始まっていますが、この調査には私たちの八尾市も参加しています。

この調査は阪神都市協議会（神戸、芦屋、西宮、尼崎、大阪）と大阪市隣接都市協議会（大阪、豊中、吹田、守口、布施、八尾、堺）が外務省を通じて国連の〝技術援助〟を申請し認められた結果行うことになったものです。

大阪、神戸を中心とした阪神地帯は、一連の市街地を形作っていて、社会的にも経済的にも私たちの生活圏であるといえます。ここに住む人達は府県や市の境界に関係なく密接につながっているわけです。そこで阪神地区全体を一つの都市圏として、総合的な都市圏計画を樹てること、すなわち将来の産業配置、人口の配分計画、土地利用計画とそれにあわせた公共施設の計画など、どうすれば住みよい都市ができるかを研究するための国連と日本側の合同調査が始まったわけです。

当市でもすでに調査の基になる資料を提供しましたが、去る八月二十五日には、布施と当市の助役らが案内役となって両市の施設に案内し、八尾飛行場から飛び立って、空からの調査が行なわれました。やがてこれらの調査結果が役立って、私たちの生活圏、阪神都市圏が世界的な都市として発展することでしょう。

十二日から敬老週間

八十歳以上は七四〇人

高齢者に敬老金や記念品

例年通り九月十五日の年よりの日を中心に、敬老週間が行われ、長い間、社会のために尽してこられたご労苦に感謝すると共に長寿をお祝いすることになっています。市では〝としよりの日〟の十五日八十歳以上のおとしよりを午後一時から市民ホールにお招きし、祝寿式を行います。

今年度は、八十歳以上のご老人は七四〇人で去年に比較して六十七人もふえています。祝寿式の当日は、八十八歳を迎えられた方二十人には市長からお祝いの記念品八十九歳の方十五人には社会福祉協議会から、九十歳以上の方二十人には知事からそれぞれお祝いの品が贈られ、長寿をお祝いすることになっています。

なお、八十歳以上の方にはご本人の請求で三十二年から設けられた敬老金制度で一人二千円が贈られることになっています。

八十八歳以上の高齢者は次の通りです。

八十八歳（男四名、女十六名）西田クマ（栄町）、寺嶋キサ（末広）、城口ツル（東本町）、谷きゑ（山本）、北村テツ、中崎とよ、安田リウ（植松）、中野久吉（安中）、小枝コノ（太子堂）、葛井登し、植松綱枝、喜連シモ（久宝寺）、宮崎ヨシ（太田）、船谷ユウ（木本）、中野クニ（南木本）、川口松次郎、平尾ソヨ（八尾木）

みんなの掲示板

乳幼児の健康診査＝昭和三十三年九月一日から昭和三十五年五月三十一日までに生まれた方を対象に結核予防接種をかね次の各地区で行われます。受診料は無料。

なお、歯科検診は満二才から五才までの方とその母親に行われます。当日乳幼児は母子手帳をご持参下さい。時間は午後一時半から三時半まで。

九月　十二日　久宝寺小学校
　　十三日　安中小学校
　　竹渕小学校
　　十九日　竜華中学校
　　大正小学校
　　二十日　志紀小学校
　　二十六日　八尾小学校
　　二十七日　曙川出張所

防火図画の募集＝市内小中高校生の方で、作品は未発表の四つ切画用紙、応募は三十日まで消防署へ

身体障害者集団検診＝十月五日午前九時から福祉会館で、障害者手帳を受けていない方は、この機会に診察料は無料。遠方で受診希望の方は自動車が送迎しますから各支部長までお申込み下さい。

出品作品募集＝美術展（十月二十一日～二十五日）に展覧する絵画、書道、写真、彫刻、手芸作品を広く皆さんからの出品をお待ちしています。詳しいことは公民館まで。

みんなで納税貯蓄組合を

納税額の三%を補助金

市税が納めやすく、大変有利な納税貯蓄組合は、皆さんのご理解とご協力によってめざましい発展をとげ、すでに一〇六組合が設立され、組合員数一三、五七六人を数えています。

納税組合は皆様方が自主的に納税にご協力いただく組織で、全市にこの組合が設立されますと市税の徴収に使われる経費が少くてすみ、それだけ市税を有効に市発展のために役立てることができます。また、納税貯蓄組合から市税を完納されますと前納報償金のほかに、納税額の三%の補助金を組合にお渡ししますから、皆様に大変有利になります。なお月掛で納めていただけますので非常に納めやすくなります。

沼地区では前納報償金や補助金を積立て、去る七月納涼バスで組合員家族が楽しい一夜を生駒山で過すなど、納税組合制度について皆さんから大変喜ばれています。

写真は納涼にでかける沼納税貯蓄組合の家族

皆さんが納税組合を作られるには、地区、団体、職業いずれの単位組織でも、三十人以上の組合員が参加されればよく、組合員と役員名簿、規約、設立届をご提出いただければよいことになっています。詳しいことは徴収課納税普及係にお問合せ下されば、いつでも係員がお伺いしご説明します。

森田ツネ（老原）、小山田実義（弓削）、小西宋蔵（楽音寺）

八十九歳（男三名、女十二名）加藤トメ、中田佐加江（本町）、玉置たけふ、池本タキ（山本）、津田ワサ（亀井）、久野トク（植松）、中西リヨ（太田）、樋元タキ、恒川かく、林シマ（木本）、野本安治郎（服部川）、畑内ミツ、大塚為五郎（大竹）、奥野留吉（荊部）、森川よつ（恩智）

九十歳（男三名、女四名）小川和吉（宮町）、兒玉栄之助（小阪合）、恒岡マス（安中）、渡田コスエ（木本）、山中安吉（服部川）

九十一歳（男二名、女二名）川畑常吉（萱振）、鈴木八重（山本）

九十二歳（男一名）小谷タミ（萱振）

九十三歳（女三名）竹沢キワ（西郡）、高月ナツ（大竹）、坂上シカ（恩智）

九十四歳（女四名）滿田登久（宮町）、林ヨネ（小阪合）、田中とら（万願寺）、志鶴コト（中野）

九十五歳（女一名）樋口マチ（南木本）

明石松二郎（久宝寺）、竹林民次郎（田井中）

祝寿式の当日は、八十歳以上のご老人の方々に案内状をさしあげていますから、ぜひ、式場においでいただき続いて行われます歌や踊り・立体漫才・浪曲など数々の余興をお楽しみ下さい。

もしもし局番をお廻しですか？

九月一日から八尾局の電話番号に局番がついて電話番号と合せて五数字になりました。電話をかけるときは忘れないよう次の局番をお廻し下さい。

○…二千番台から六千番台までの電話番号には局番〝二〟を。

○…七千番台から八千番台までの電話番号には局番〝四〟を。

小鳥文庫

読書の秋……

五十冊の単行本を納めた小鳥文庫のケースがあなたのご利用をお待ちしています。

ご希望の方は三十人以上のグループでお申込みを。

公民館